

MUSASHINO MUNICIPAL ASSEMBLY

武蔵野市議会だより

No.329

発行日 平成20年(2008年)11月1日

発行 武蔵野市議会

東京都武蔵野市緑町2-2-28

TEL 0422-60-1883 (直)

FAX 0422-55-7555

CONTENTS

- 決算特別委員会審査概要2-3面
- 決算に対する各会派の討論3面
- 一般質問4-5面
- 議案等審議結果一覧6面
- 政府への意見書6面
- 陳情審議結果6面

第三回 市議会定例会

第三回定例会は、九月三日から九月三十日まで開催されました。今議会では、平成十九年度の決算の認定を初め、二十件の市長提出議案が議決されたほか、食の安全に関する意見書など三件の議員提出議案が議決されました。また十五人の議員が一般質問を行うなど、活発な議論が交わされました。

平成十九年度決算を認定

平成十九年度の決算が九月三十日の本会議において全会一致で認定されました。

「平成十九年度武蔵野市決算の認定について」と「平成十九年度武蔵野市水道事業会計決算の認定について」の

二議案は、十八日に設置された決算特別委員会に付託され、五日間の審査を行い、二十五日の委員会最終日では質疑・討論終了後、全会一致でいずれも認定すべきものと決しました(二・三面に決算特別委員会審査概要を掲載)。

武蔵野市まちづくり条例を制定

三十日の本会議では、両議案について、土屋美恵子決算特別委員長が委員会で審査経過の報告を行い、質疑終了後、各会派の代表と無党派議員一名の計七名が、いずれも賛成討論を行いました。討論終了後の採決の結果、両議案は全会一致で認定されました。

九月十八日の本会議で、「武蔵野市まちづくり条例」が可決されました。この条例は、市民、開発事業者及び市

が協力して計画的なまちづくりを行い、快適で豊かな都市環境を形成することを目的とするもので、主な特徴は次の通りです。

- ・まちづくりにおける、市民等(※)と開発事業者及び市の責務の明確化
- ・都市計画法による提案や決定に関する手続きの規定
- ・条例独自の制度として、地区のルールを住民等(※)がつくり、市が認定し、共有ルールとして守っていく「地区まちづくり計画」の提案制度創設
- ・これまでの宅地開発等指導要綱を生

かした、開発事業等の調整の仕組み

- ・大規模な土地の取引の際の届出や、大規模な開発事業における、周辺住民等への早期説明や、意見を述べる機会を設ける手続きの規定
- ・都市計画や地区計画、地区まちづくり計画等にかかわる住民や団体等が行う、まちづくり活動への支援

本案は九月十二日の建設委員会の審査を経て、十八日の本会議において全会一致で可決されました。

※住民等：市内に居住する人、市内で事業を営む人、土地所有者等をいいます。
 ※市民等：住民等に加え、市内に通勤・通学する人も含まれます。



市議会だよりは、市民のみなさんからの公募写真を1面に掲載しています。次回の応募要領については、6面をごらんください。

Photo Gallery

フォトギャラリー



「武蔵野中央公園の秋」

撮影：江頭 明子 (武蔵野市在住)
 場所：武蔵野中央公園 (2007年12月2日)

10万平方メートルの広い公園、夏は緑一色だった多くの木々がそれぞれの色に自分を染め始める季節。私はなぜかいつの季節も地味な「けやき」が気になる。秋は巨木が小さな葉を小枝の先まで黄色に変え、青い空に輝く美しさが心をとらえます。すぐに北風に吹かれるままに散り、春まで裸の巨木に戻ります。



決算特別委員会の審査風景

決算特別委員会 審査概要

平成19年度一般会計及び4特別会計の歳入決算総額は909億7,613万円、歳出決算総額は877億6,652万円、32億961万円が平成20年度へ繰り越されました。また、水道事業会計の収益的収入及び支出(消費税等控除後)は、収入34億1,332万円、支出31億254万円で、差し引き3億1,078万円の純利益となりました。

なお、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の施行を受け、自治体の財政状況を示す比率である、健全化判断比率及び資金不足比率の各数値が、今回初めて議会に対して示されました。執行部から、本市では各数値とも健全性が高い状況にあるとの説明がありました。

以下は決算特別委員会における審査の概要です。

総括質疑

市民参加方式で調整計画策定を行った成果は

第四期長期計画・調整計画は、今回から市民参加方式で策定したが、その過程で苦労した点、得たことは何であったか。

答 学識経験者以外の市民の方も計画策定に加わり、それぞれ立場の違いから予定通りに会議が進まないこともあったが、市民と市職員の間で情報共有することができ、市民参加が進んだことは大きな成果であった。



土屋美恵子 決算特別委員長

審査した特別委員

平成19年度決算審査に当たった特別委員の氏名は、次のとおり。

- 土屋美恵子
- 内山さとこ
- やすえ清治
- きくち太郎
- 梶 雅子
- 川名ゆうじ
- 落合 勝利
- 田中 節男
- 寺山光一郎
- 斉藤シンイチ

◎印 委員長 ○印 副委員長

歳入

市独自の歳入を上げるための努力を

市独自の歳入をあげるための努力を何かにしているのか。

答 ながら、技術継承に努めたい。平成十九年度の予算審査では、市報の全戸配布について万全の体制を固むよう議会で決議したが、現在までの評価は、

答 がんばる地方応援プログラムなど、新しい補助金制度を積極的に利用するよう庁内に呼びかけ、収入を獲得している。

問 高齢者など、移動が困難な市民のために、選挙の期日前投票所をふやすべきではないか。

問 妊婦健康診査の公費負担を、二十三区並みにふやすべきではないか。

問 土木費

問 市営住宅の使用料の収入未済はどのような理由によるものか。また、使用料を払ってもらうための努力はしているのか。

問 災害時要援護者避難支援事業の今後の進め方は

問 高効率給湯器・太陽光発電、高効率給湯器と太陽光発電、合わせて、市全体の削減目標値の〇・三三にあたる二二五トンを削減された。

問 吉祥寺の放置自転車の実態は

総務費

調整計画策定を前倒しにした意味は

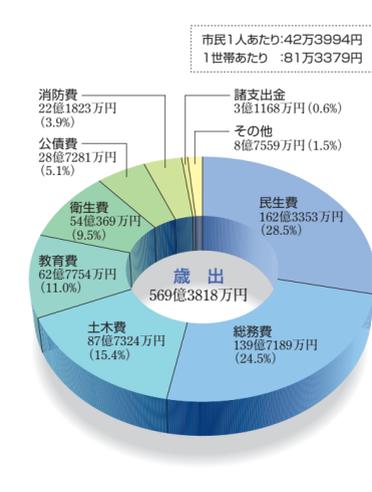
第四期長期計画・調整計画を一年前倒して策定したこと、どのように意味があったのか。

集中豪雨への対応は

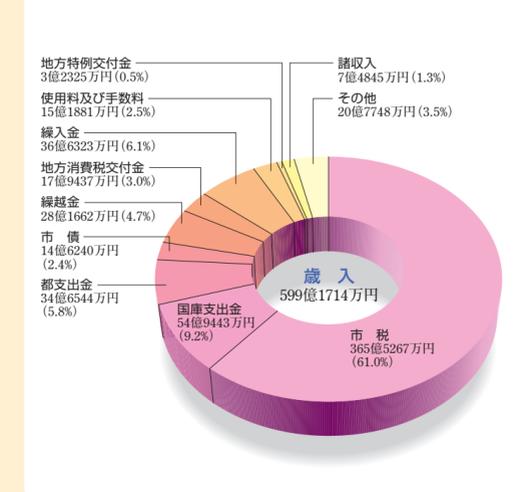
多発した集中豪雨へは、どのように対応したのか。

消防費

歳出決算の目的別内訳



一般会計歳入決算の内訳および



監査意見書

一般会計、四特別会計

決算に対する各会派の討論

衛生費

土木費

教育費

学校給食の安全性は

事故米の不正転売が問題となっているが、本市学校給食の安全性を問う。

介護保険事業会計

基金を利用して保険料の抑制を

平成二十一年度からの介護保険制度見直しにあたっては、現在の介護給付費等準備基金を使用して、保険料の値上げを防ぐべきではないか。

水道事業会計

今後の財政的課題への対応は

資材価格の高騰による、配水管改修工事等の影響は、

民生費

商工費

市議会公明党

着実な市政運営は評価するが、市民参加の実態には疑問が残る

平成19年度予算の執行については、安心・安全の市民生活確保、及び第四期長期計画に即した市政運営という点を重視して審査を行ったが、財政状況、施策内容ともおおむね良好であると判断し、決算の認定に賛成する。しかし、各種委員会の公募市民枠への応募が非常に少ないことなど、市長の掲げる「市民とともに」という協働の実態については大きな疑問が残る。今後は、より一層の市民の声を取り込んでいく方策を強く要望する。

第四期長期計画・調整計画の策定、安全パトロールの充実、浸水対策事業、境冒險遊び場公園の開設備、児童手当の増額、武蔵野プレイス(仮称)建設予定地の買入れ等、各種事業が第四期長期計画や施政方針等に基づき着実に実施されたことは評価する。一方、市長が、安全・安心を大切にす市政において、警察や防犯協会、消防団、交通安全協会の会合に、公費である市長・市役所交際費ではなく自費で参加することはどう考えても理解できない。

問 被災者一時泊泊施設のサービスを拡充できないか。

問 土木費

問 衛生費



認知症サポーター養成講座を受講

平成20年10月1日、認知症への理解を深めるため、認知症サポーター養成講座を受講しました。講座終了後、受講した18名の市議会議員に受講証の意味を持つオレンジリングが配付されました。

日常の相談をまちづくりにつなげるネットワークづくりが必要

齊藤シンイチ議員

- 問 高齢者や障害者に対する日常的な相談業務を、まちづくりや災害時の緊急対応に結びつけるため、いかに人材を育成するのか。
- 答 市民社会福祉協議会職員を地域コーディネーター役として今後育成していきたい。
- 問 地域福祉の会と地域包括支援センター等の連携強化をどのように行っていくのか。
- 答 地域包括支援センターが各地域福祉の会の定例会等に参加するなど、地域の実態把握などに関する情報交換を行っている。
- 問 24時間介護が必要な重度障害者に対して、どのような支援を行っているのか。
- 答 障害の程度や種類ではなく、その方の生活に必要な支援を行う体制をとっている。



敬老福祉の集い

市内の75歳以上の方の長寿を祝うために、平成20年9月30日、10月2日、3日の3日間にわたり、敬老福祉の集いが市民文化会館で開催されました。

赤ちゃんの駅の設置を

田辺あき子議員

- 問 外出時、おむつ替えや授乳のために利用できる施設として赤ちゃんの駅があるが、市の設置状況や普及に向けた見解は。
- 答 市内にベビーベッドは36カ所、授乳室は31カ所設置している。今後は民間施設に対しても、設置を啓発していきたい。
- 問 高齢者ドライバーを交通事故の加害者にならないためにも、免許証の自主返納者に対して、公共交通機関の無料券を交付するなど、市独自の支援をすべきではないか。
- 答 免許証を身分証明書として利用しているため、返納しづらいという声もあるので、身分証明書の代わりになる、住民基本台帳カードの交付支援などを今後研究したい。

低所得者に対する介護保険料の減免措置を行うべき

橋本しげき議員

- 問 低所得者に対する、本市独自の介護保険料の減免措置を行うべきではないか。
- 答 所得区分を現在の10段階よりも細分化することが可能なのか、今後議論したい。
- 問 緑町に建設予定のサミットストアについて、①京王ストア前のバス停が移動するが、周辺に住む高齢者等のため、バス路線変更とバス停新設を検討できないか②深夜1時に予定されている営業終了時刻を早めるよう、事業者へ夜間の騒音の軽減策をとる指導を求める意見書を提出した。

地球温暖化対策として積極的な取り組みを

梶雅子議員

- 問 太陽エネルギー利用促進のため、市内の事業所が太陽光発電設備を設置する際は、市として何か支援をすべきではないか。
- 答 現在、環境基本計画を改定中であり、その中で補助金等の検討を行っている。計画策定後、具体的な支援策を研究する。
- 問 雨水利用を促進するため、個人住宅向けに雨水貯留槽の設置助成制度をつくり、奨励すべきではないか。
- 答 現在は雨水貯留槽の貸し出しを行っているが、要望が多く合致しない状況だ。今後は助成制度を含め、拡充を検討したい。このほか、ムーバスICカード利用、少人数学級の実現についての質問がありました。

災害に備え防災倉庫の管理は地域の協力で

きくち太郎議員

- 問 災害時の生活必需品などを備蓄する防災倉庫の管理は、だれが行っているのか。
- 答 通常は市が維持管理をしているが、自主防災組織が定期的に点検や訓練を行っているところもある。今後はその管理を地域にも協力いただきたいと思っている。
- 問 防災用非常食は、品質保証期限切れになる前に有効利用すべきではないか。
- 答 品質保証期限が残り1年になった時点で、各防災訓練、イベント等で提供している。昨年度は88%を廃棄せずに利用した。今後もその活用度をさらに高めていきたい。このほか、小・中学校の夏季水泳指導、交通規制等についての質問がありました。

グリーンエネルギーの普及による低炭素社会の実現を

川名ゆうじ議員

- 問 太陽光発電等のグリーン電力普及のため、①公共施設に今以上に太陽光発電機を設置すべきでは②市民自身によるグリーン電力普及活動の資金調達を支援するため、基金を創設すべきでは③市内で発電されたグリーン電力の購入や事業者への購入推奨など、電気的地産地消を進めるべきでは。
- 答 ①できる限り設置したいが、機器重量等により設置できない施設では、ほかの対策も検討したい②市民参加の仕組みづくりの中で、可能性の1つとして検討したい③市独自の制度構築が可能か今後研究したい。このほか、市の行政経営方針についての質問がありました。

学校給食の委託化等について

やすえ清治議員

- 問 学校給食について、①平成23年度以降正規職員を配置しないのであれば、現在の直営方式の維持は困難である。今後どのような業務形態で運営していくのか早急に考えを示すべきではないか②委託化については、単に直営が難しくなるからという理由ではなく、市の行政改革の一環であるという強い意志を持つべきと考えるが見解は。
- 答 ①給食の質、安全、食育の推進やコストなどを考え、市の管理、監督が及ぶ非営利法人に委託する方向で検討している②当然、行政改革の一環という面もあるが、今後とも安心、安全な給食を継続して実施するための委託化であると考えている。

一般質問

第3回定例会では9月3日、4日に、15名の議員から一般質問が行われました。各議員の主な質問と答弁を要約して掲載します。

詳しくは、11月下旬発行予定の会議録(設置場所:各市立図書館、各コミュニティセンター、市役所の市政資料コーナー)、または武蔵野市議会ホームページの会議録検索(第3回定例会分は11月21日登録予定)、インターネット議会中継でごらんいただけます。
※一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市長を初めとする執行機関に対し、事務の状況や将来に対する方針等について、質問をしたり、説明や報告を求めたりすることをいいます。



東京都水道局朝霞浄水場を視察

平成20年7月30日、本市水道事業の参考とするため、本市市議会議員22名が東京都水道局朝霞浄水場を視察しました。朝霞浄水場は、利根川・荒川から取水した原水を浄水処理する施設で、平成16年11月から、オゾンと生物活性炭を使った高度浄水処理を導入しています。

吉祥寺のまちづくりに対する市の取り組みを伺う

深沢達也議員

- 問 吉祥寺駅南北自由通路整備計画の進捗状況と今後の課題について伺う。
- 答 J R、京王電鉄と一定の方向で合意しており、現在具体的な議論を進めている。計画の進捗が市民に伝わっていないという課題があるので、計画の公表について両鉄道会社に強く要請していきたい。
- 問 吉祥寺駅南口広場計画の進捗を強く望むが、空間を立体利用する考えはあるのか。
- 答 立体的利用は法的に困難である。南口は建物が密集しているため、広がりのある空間を確保し、青空の見える広場とした。このほか、吉祥寺東部地区の道路拡幅事業等についての質問がありました。

自治体の維持発展を図る戦略的な交流事業の推進を

桑津昇太郎議員

- 問 友好都市との交流については、友好・親善から一歩進み、相互の資産を利用し協力し合う新たな交流を進めるべきでは。
- 答 武蔵野市交流市町村協議会を組織し、首長・議長が集まるサミットと職員研修を行っており、各自自治体の課題解決・発展につながるような連携を目指していきたい。
- 問 団塊世代や田舎暮らしに興味を持つ市民を対象に、セカンドスクールのような事業を行ってはどうか。
- 答 友好都市の連野市でも、定住交流促進事業を進めているので、友好都市との関係性を考えながら、今後、取り組みの実態や市民のニーズをよく研究していきたい。

深刻な経済情勢の中で、市民生活を守る観点から市が取り組むべき施策について

山本あつし議員

- 問 経済対策として市ができることは何か。
- 答 中小企業支援や商店街活性化等を継続しながら効果的な施策を研究したい。
- 問 市として、ハローワーク等の就労支援策に積極的にかかわるべきではないか。
- 答 関係機関との情報交換や連携事業のため武蔵野市雇用問題連絡会議を発足させた。市単独事業やNPO団体支援も研究する。
- 問 全国の農業や漁業を支援するため、現在の交流事業をさらに進め、市として販路拡大への支援策を検討できないか。
- 答 アンテナショップ事業の中で、友好都市の生産者の顔が見える取り組みや、支援のあり方についても研究していきたい。

鉄道対策・農水省跡地利用特別委員会視察

平成20年8月11日、12日、鉄道対策・農水省跡地利用特別委員会では、現在進められているJR中央線連続立体交差事業における、高架完成後の高架下利用について、先進的な事例を研究するため、兵庫県西宮市(阪神線連続立体交差事業)、大阪府大阪市(JR阪和線連続立体交差事業)、岐阜県岐阜市(JR岐阜駅周辺鉄道高架事業)を視察しました。



阪神線西宮駅付近の高架下の視察(兵庫県西宮市)



JR岐阜駅周辺鉄道高架事業(岐阜県岐阜市)



水源井戸の改修改良工事を視察

平成20年10月7日、都立小金井公園駐車場内にある、老朽化した水源井戸の改修改良工事の掘削工事現場を視察しました。建設委員会を中心に、19名の市議会議員が参加しました。

総合窓口でのワンストップサービス実現に向けて課題解決を

小野正二議員

- 問 市役所に市民が来たとき、手続等が1カ所で簡単に行えるよう、総合窓口でのワンストップサービスが必要と考えるが、①異なる課の審査業務等について②市民サービス向上の議論について③総合窓口の将来展望についてどう考えているか伺う。
- 答 ①証明書の交付、重複した業務など、一つの窓口で集約が可能か今後検討したい②市長への手紙等を参考にし、それが実現可能か各職場で日々議論している③最終的には総合窓口に出向くことなく、申請、届出等が可能なシステムの構築を目指したい。このほか、証明書自動交付機等についての質問がありました。

武蔵野市が目指す男女共同参画とは

深田貴美子議員

- 問 武蔵野市が目指す男女共同参画とは何か。実現のために何が必要と考えているか。
- 答 家事、育児など女性に負担が偏らない社会環境を目指すべきと考えている。現在は第二次男女共同参画計画を策定中である。
- 問 理科教科について、理科支援員の人材確保をどのように考えているか。
- 答 市内にある企業や教育機関など、地域との連携の中で学校教育を進めていきたい。
- 問 武蔵野市の小学校における英語教育の取り組みの考え方について伺う。
- 答 5、6年生を対象に、総合的な学習の時間に行う。地元の外国人の方を集めて進めていきたいと考えている。



市役所食堂がリニューアルオープン

平成20年8月26日に市役所食堂がリニューアルオープンしました。営業時間は午前11時から午後6時までです。

第3回定例会で可決された意見書は1件で、政府へ提出されました。



(内閣総理・農林水産大臣あて) 政府は「事故米」問題の真相明と早期の抜本解決へ向け、万全の措置を講ずることを求める。

カビ毒や基準値を超える農薬などで汚染された「事故米」が食料用として市場に出、国民は食の安全に大きな不安を抱えている。その背景には、企業による不正転売と、これをチェックできなかった農林水産省の監視体制の不備があることが判明した。

食の安全に関する意見書

政府への意見書

With you Vol.13 プレーパークむさしの

「プレーパークむさしの」は、境冒険遊び場公園を中心にプレーパークを運営している市民団体です。「みんなで作るみんなの遊び場」を活動理念に、日々楽しく元気に活動しています。プレーパークでは、普通の公園ではできないような水遊びや泥遊び、木登り、工作、ベーゴマなどの昔遊びなど、自由な発想でさまざまな遊びに挑戦できます。また、常時プレーリーダーが見守り、時には遊びをリードします。親子で、また友達同士で、ぜひ来てみませんか？



問い合わせ：武蔵野市境3-20(境冒険遊び場公園内事務所) 電話：0422-26-9317

会派名簿

会派とは、市政について、同じような考えや意見を持っている議員のグループで、議会活動の1つの基盤となります。※氏名は議席番号順、電話番号は会派控室(市役所7階)の直通電話番号です。議員の連絡先は、わたしの便利帳や市議会ホームページなどで確認していただくか、議会事務局にお問い合わせください。

Table with 4 columns: Party Name, Phone Number, and List of Members.

議会だよりへの御意見、御要望をお聞かせください。 TEL 0422-60-1883 ...

インターネット議会中継をごらんいただけます

現在、平成18年9月定例会以降の、本会議・決算特別委員会・予算特別委員会の模様を録音でごらんいただけます。なお、録画は、生中継終了後3日程度(土・日・休日を除く)で、ごらんいただけます。

インターネット議会中継ホームページへのアクセス手順 武蔵野市ホームページから → 市議会 → インターネット中継の順にクリックしてください。

インターネット議会中継ホームページ http://www.musashino-city.stream.jfit.co.jp/

携帯電話版ホームページのお知らせ

携帯電話で市議会からのお知らせをごらんいただけます。携帯電話版武蔵野市ホームページを開き、「市議会のお知らせ」をクリックしてください。

携帯電話版武蔵野市ホームページの開き方 下記のURLを直接入力するか、携帯電話でQRコード(2次元バーコード)を読み取ってください。

URL http://www.city.musashino.lg.jp/m/



議案等審議結果(議決)一覧

第3回定例会

【市長提出議案(20件)】

- 武蔵野市教育委員会委員の任命の同意について...同意(全会一致)
武蔵野市教育委員会委員の任命の同意について...同意(全会一致)
武蔵野市教育委員会委員の任命の同意について...同意(全会一致)
武蔵野市教育委員会委員の任命の同意について...同意(全会一致)
武蔵野市議会市政調査研究費の交付に関する条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)
武蔵野市特別職報酬等審議会条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)
武蔵野市議会議員の報酬等に関する条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)
武蔵野市恩給条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)
武蔵野市市税条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)
武蔵野市有料自転車駐車場条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)
武蔵野市まちづくり条例...可決(全会一致)
武蔵野市中高層建築物の建築に係る紛争の予防と調整に関する条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)
市宮桜堤住宅(仮称)新築工事請負契約...可決(全会一致)
武蔵野市土地開発公社定款の一部を改正する定款...可決(全会一致)
平成20年度武蔵野市一般会計補正予算(第2回)...可決(全会一致)
平成20年度武蔵野市国民健康保険事業会計補正予算(第2回)...可決(全会一致)
平成20年度武蔵野市介護保険事業会計補正予算(第1回)...可決(全会一致)
平成19年度武蔵野市決算の認定について...認定(全会一致)
平成19年度武蔵野市水道事業会計決算の認定について...認定(全会一致)

【諮問(3件)】

- 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて...異議なし(全会一致)
人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて...異議なし(全会一致)
人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて...異議なし(全会一致)

【議員提出議案(3件)】

- 武蔵野市議会会議規則の一部を改正する規則...可決(全会一致)
食の安全に関する意見書...可決(全会一致)
投機マネーの規制を求める意見書...否決(賛成少数)

全員協議会

9月18日、全員協議会が開催され、市立境幼稚園の発展的解消について協議が行われました。

陳情審議結果

- 不採択
・拉致被害者救助に関する陳情
・武蔵野市内在住の私立小・中学校就学者に対する教育費助成に関する陳情
・子どもの医療費助成を義務教育終了時まで拡大することに関する陳情
・ムーンバス吉祥寺東循環の路線変更に関する陳情
・食の安全確保のため、膨大な放射能を放出している青森県「六ヶ所再処理工場」の稼働の中止とその閉鎖を求める意見書の提出に関する陳情(二件)
・輸入牛肉の安全性を求めることに関する陳情
・福祉の人材確保に向けた施策の充実に関する陳情

1面写真募集要領 次回の締切12月5日

- 内容：武蔵野市内の風景(明らかに人物を特定できる場合は、御本人の了承を得てください)。応募者自身が撮影した、未発表のオリジナル作品(カラー)に限ります。
規格：①紙焼きの場合・サイズ 六つ切り ②デジタルデータの場合・ファイル形式 JPEG形式・画像サイズ 1600x1200ピクセル以上・ファイルサイズ 2MB程度まで(2MB以上になるとメールが受信できない場合があります)
審査：議会広報委員会が審査します。
発表：採用された作品は、2月1日発行の市議会だよりに掲載します。
著作権：作品の著作権は製作者本人に帰属します。ただし、市議会だより掲載後6カ月間、他媒体での発表等をご遠慮いただくことを、作品採用の条件といたします。
期限：12月5日(金)当日消印有効
応募方法：撮影者の住所・氏名・電話番号・撮影年月日・撮影場所・作品名・作品に関するコメント(100字程度)を明記の上、下記宛先までご応募ください。
宛先：〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28 武蔵野市議会事務局 市議会だより係
デジタルデータの場合はメールで ofc-gikai@city.musashino.lg.jp まで(CD-R等、各種メディアでの送付はご遠慮ください)
問い合わせ：TEL 0422-60-1883